

令和2年度 認知症に関する相談件数

総合相談総数 820 件

かかりつけ医がない案件 10件

(うち、2件を初期集中支援チームで検討)

相談件数	
68件(延べ人数)	

対象者の性別	
男	31
女	36
不明	1
合計	68

年齢	
60歳代	5
70歳代	22
80歳代	33
90歳代	2
不明	6
合計	68

相談方法	
電話	55
来所	8
その他	5
合計	68

相談者	
本人	1
夫	6
妻	3
息子	8
娘	10
配偶者の母	1
子の妻	3
兄弟の妻	1
介護事業所	1
病院	5
薬局	2
社協	2
ケアマネ	1
民生委員	9
シルバー人材センター	1
近隣の人	1
行政	6
金融機関	1
郵便局	1
管理会社	1
商店	1
動物病院	1
警察	2
合計	68

相談後の対応	
対応助言	24
来所・訪問調整	29
他機関連携	15
合計	68

令和2年度に、地域包括支援センターで受けた認知症に関する相談件数は68件で、うち認知症初期集中チームで対応検討を行ったケースは、2件となっています。

対象者の年齢は、80歳代が最も多く33件となっています。

相談者としては、子や配偶者といった家族のほかに、地域の見守り活動を行う民生委員が多い傾向にあります。

相談後の対応としては、来所・訪問のほか助言が中心となっています。